

人づくりまちづくり研修会②

令和6年12月5日(木)

13:30~16:15



「社会教育による地域づくりの土台づくり
～世代・組織をこえたつながりを活かして～」

静岡県裾野市東地区おやじの会

小田 圭介 氏

子ども達の月1回のお泊り会「何にもしない合宿」を考案し、夕食も入浴も済ませて寝袋だけを持って集まり、遊んで寝て帰るだけの会を2012年からこれまでに約90回行っている。大人たちが特別なことを何も用意しない合宿は負担感がなく、継続して地域のつながりづくりを行っている。地域の担い手不足が課題だと言われているが、担い手不足の要因は人の不足ではなく、つながりの不足にあるのではないだろうか。

参加者の感想

- ・地域づくりを進めるためには、地域の方や子ども達が出会える場を作ることが大切だとよくわかりました。
- ・「何にもしない合宿」が大変参考になりました。今は、大人がおもてなしすぎている気がします。自分たちが、楽しんで行くことが大切。
- ・形を整えることばかりに気を取られがちですが、やりたいことをやってみるとそこから新たなつながりや信頼感が生まれるという事例を知ることができました。
- ・地域や学校・園の教育力を発揮するために大切なことは、人と人の信頼関係、つながりづくりだということを教えていただき、参考になりました。
- ・地域の中にある、いろんな集まりに目を向けようと思いました。そこに出会いがあると感じます。

